

平成27年度 ふくしまから はじめよう。学力向上のための
「つなぐ教育」推進事業の推進地域の取組

拠点校名	下郷町立下郷中学校
推進協力校名	下郷町立旭田小学校、下郷町立江川小学校、下郷町立檜原小学校

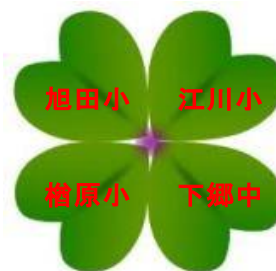
下郷町四つ葉のクローバープランをもとにした 「つなぐ教育」の実践

昨年度より、福島県教育委員会から「ふくしまから はじめよう。学力向上のための『つなぐ教育』推進事業」の指定を受け、「下郷町四つ葉のクローバープラン」の見直しを行うとともに、小中交流や小小交流等の実践を通して、児童・生徒の学力向上や学習習慣・生活習慣の向上に向けて取り組んできました。

学校・家庭・地域が連携して取り組んだ実践を紹介させていただきます。

【四つ葉のクローバープランとは？】

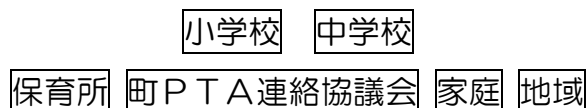
平成17年から、小学校3校、中学校1校、計4校の連携を核として、児童・生徒の学力向上を目的として組織されました。4つの小中学校を、幸運をもたらすという四つ葉に見立て、この名前が付けられました。



町全体の取組として

本事業の実践に当たり、心強かったのは町の方針でした。町の施策「第5次下郷町振興計画」の中に、「家庭や地域との連携を土台とした学力向上の推進」が取り上げられ、確かな学力を定着させるための「四つ葉のクローバープラン」の事業が位置付けられました。町全体に係わる取組として本事業を実践できたことは、学校・家庭・地域の連携を進める上でとても効果的でした。

四つ葉のクローバープラン



家庭や地域との連携を土台とした
学力向上の推進



【理科の授業の様子】

第5次下郷町振興計画（平成27年度～31年度）

主な取組の内容

本年度は、前年度の反省をもとに、「年度始めの計画をできるだけ具体的にすること」「テレビ会議システムの活用」「学校と家庭の連携強化」を重点的に取り組みました。

具体的な計画づくり

学年部会・教科部会の事業がスムーズに実施できました。小小連携では、町バスの利用が可能であり、多様な連携の形態をとることができました。



【1・2年3校合同生活科の授業】



【4年3校合同社会科の授業】

テレビ会議システムの活用



【テレビ会議システム利用の様子】

昨年度より準備を進めてきた「テレビ会議システム」もネットワーク等のハード面の整備が進み、実用可能となりました。写真は、地質調査に詳しいゲストティーチャーを招聘して行った、5年理科の授業「大地のつくり」の様子を、町内の他の小学校で5年生が視聴している様子です。

学校と家庭の連携強化

学習習慣・生活習慣の定着を図るために、保小中の全家庭へ「我が町の子どもを育てる7か条」「学びの習慣 下郷学習プラン」を配付しました。さらに「メディアコントロールデー」を町PTA連絡協議会の協力を受けて実施しました。

下郷町四つ葉のクローバープラン 我が町の子どもを育てる7か条

- 第1条 早ね早おき朝ごはん
生活習慣を身に付けさせましょう
- 第2条 「おはよう」「おやすみ」
あいさつは心をこめてさせましょう
- 第3条 毎日進んでお手伝い
家族の一員としての自覚を持たせましょう
- 第4条 地域の取り組みに参加
地域のイベントや伝統行事などに積極的に参加しましょう
- 第5条 学びの習慣作り
下郷学習プランを実施させましょう
- 第6条 家族みんなで読書
心を豊かにする読書に親しませましょう
- 第7条 きまりを守ることは大切
プラス わが家の1か条

★ みんなで取り組み、みんなで町の子どもを育てましょう。
下郷町教育委員会 下郷町小中学校PTA連絡協議会 下郷町四つ葉のクローバープラン

学びの習慣 下郷学習プラン

学年	1・2年	3・4年	5・6年
学習習慣	① 15分～1時間 の集中力を持てる学習習慣を身に付ける。 ② 読書の習慣を身に付ける。 ③ 家庭での学習環境を整える。	① 1時間～2時間の集中力を持てる学習習慣を身に付ける。 ② 読書の習慣を身に付ける。 ③ 家庭での学習環境を整える。	① 2時間～3時間の集中力を持てる学習習慣を身に付ける。 ② 読書の習慣を身に付ける。 ③ 家庭での学習環境を整える。
生活習慣	① 早寝早起きの習慣を身に付ける。 ② 朝ごはんを食べる習慣を身に付ける。 ③ 家族の手伝いを習慣化する。	① 早寝早起きの習慣を身に付ける。 ② 朝ごはんを食べる習慣を身に付ける。 ③ 家族の手伝いを習慣化する。	① 早寝早起きの習慣を身に付ける。 ② 朝ごはんを食べる習慣を身に付ける。 ③ 家族の手伝いを習慣化する。
地域連携	① 地域のイベントや伝統行事に参加する。 ② 地域のボランティア活動に参加する。	① 地域のイベントや伝統行事に参加する。 ② 地域のボランティア活動に参加する。	① 地域のイベントや伝統行事に参加する。 ② 地域のボランティア活動に参加する。

成果と課題

このような取組をとおして、今年度の成果と課題を次のようにまとめました。


1 成果

- (1) 小規模の学校同士での、多様な学習形態・環境を作り出すことができた。
- (2) 小小、小中、保小の連携では、お互いに授業を見せ合う、授業を一緒に作りだす、授業への思いを語り合う中で、教師の指導力向上が図られた。
- (3) メディアコントロールデーの取組が定着してきた。

2 課題

- (1) テレビ会議システムの実用化、効果的な活用への研修がさらに必要である。
- (2) 学校と家庭の連携が深まってきているが、児童・生徒の学力向上に対する意識をさらに高める必要がある。

【資料1】「我が町の子どもを育てる7か条」




下郷町四つ葉のクローバープラン 我が町の子どもを育てる7か条

<p>第1条 早ね早おき朝ごはん 生活習慣を身に付けさせましょう</p>	<p>第5条 学びの習慣作り 下郷学習プランを実践させましょう</p>
<p>第2条 「おはよう」・「おやすみ」 あいさつは心をこめてさせましょう</p>	<p>第6条 家族みんなで読書 心を豊かにする読書に親ませましょう</p>
<p>第3条 毎日進んでお手伝い 家族の一員としての自覚を持たせましょう</p>	<p>第7条 きまりを守ることは大切 ルールを守れる子どもにしていぎましょう</p>
<p>第4条 地域の取り組みに参加 地域のイベントや伝統行事などに積極的に参加しましょう</p>	<p>プラス わが家の1か条</p>

★ みんなで取り組み、みんなで町の子どもを育てましょう。


下郷町教育委員会 下郷町小中学校PTA連絡協議会 下郷町四つ葉のクローバープラン

【資料2】 「学びの習慣 下郷学習プラン」



学びの習慣

下郷学習プラン



< 家庭学習の9年間 >
< 下郷町四つ葉のクローバープラン >

自己実現に向かう中学校	三年	150～180分 1週間を振り返り評価→改善 ○ 進路の実現を目指して ・ 家の人に宣言して取り組む。 ・ 分からないところは必ず解決	九読年書間を続けようば本大好きの子どもになります。	下郷町では、確かな学力を身につけた児童・生徒の育成を目指し「四つ葉のクローバープラン」に長年取り組んでいます。 また、平成26年度からは、「我が町の子どもを育てる7か条」をはじめ、様々な取り組みをしています。 <下郷町全体での主な取り組み> ① 推進会議を定期的開催し、町・保育所・各学校の連携の強化を図る。 ② 下郷町学力向上グランドデザインを作成・配布し、保護者の理解と協力を得ながら取り組む。 ③ 児童生徒の実態把握と変容の調査を活用し、指導に生かす。 <NRT検査> 学力の定着度を調査する。 <QU検査> 学級集団の実態を把握する。 ④ 授業研究会を実施し、小-小、小-中連携を図り、授業改善に努める。 ⑤ 保育所と小学校の連携を深める。 ・ 夏休みに保育所公開 ・ 小学校低学年との交流 ⑥ 「メディアコントロールデー」を実施する。 年5回、5・7・9・11・1月に行い結果を全保護者に配付する。
	一・二年	80～120分 宿題→復習→予習→自学 ○ 自学の習慣化 ・ 家の人に宣言して取り組む。 ・ 計画的に学習を進める。		
家庭学習の習慣・仕方を身につける小学校	六年	70分以上 計画を立てて家庭学習 チェックポイント ① テレビを自分で消しましょう。		
	五年	60分以上 計画を立てて家庭学習 ② はじめる時刻を決めて取りかかりましょう。		
	四年	50分以上 自ら進んで家庭学習 ③ 宿題のあと自主学习にも取り組みましょう。		
	三年	40分以上 自ら進んで家庭学習 ④ 音読に取り組みましょう。		
	二年	30分以上 毎日やる習慣作り ⑤ 家庭学習が終わったら明日の準備をしましょう。		
一年	20分以上 毎日やる習慣作り <お家の方へ> できたらほめてあげましょう。			